

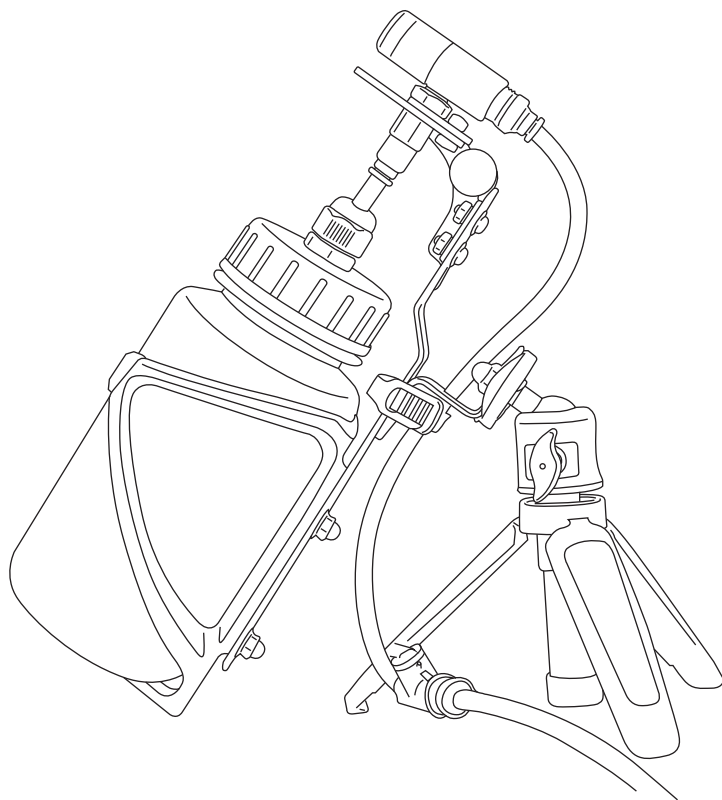
AQUAnet 1002[®]

保管用
保証書裏表紙添付

取扱説明書

アクアネット[®]噴霧システム

型番:AF1002



- ★このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- ★本取扱説明書をよく御読みの上、正しく安全にお使いください。
- ★保証書ならびに本取扱説明書は「御買上日・販売店名(ご購入先)」等のご記入状況をご確認の上、本取扱説明書とともに大切に保管してください。

目次

はじめに	P2
------	----

安全上の注意	P3
--------	----

各部の名称と製品仕様	P5
------------	----

★各部品の細かな仕様をご紹介します

セットアップ方法	P7
----------	----

★噴霧システム全体をまず組み立ててみましょう

1. ホースの接続方法	P7
-------------	----

2. 噴霧可能状態	P8
-----------	----

☆噴霧のパターンを選択可能(「ハンディ型噴霧」と「固定型噴霧」)	P9
----------------------------------	----

☆噴霧の角度を選択可能(可動アームの動かし方)	P9
-------------------------	----

3. 利用を停止・終了する	P10
---------------	-----

噴霧環境や条件にあわせた付属品の活用	P10
--------------------	-----

1. 噴霧環境にあわせた固定噴霧(マジックアームを利用した噴霧方法)	P10
------------------------------------	-----

2. 大型容器を使用した固定噴霧(ポリタンクなどを利用した噴霧方法)	P11
------------------------------------	-----

3. 噴霧用スプレーボトル容器を利用したハンディ噴霧(ジアナックス500mℓ製品を利用)	P12
----------------------------------------------	-----

4. さらにさまざまな使い方で噴霧の可能性が広がる	P12
---------------------------	-----

かたづけ・保管方法	P13
-----------	-----

使用後のお手入れについて

困ったときに	P14
--------	-----

★想定Q&Aをご紹介します

★システム全体のお問い合わせ先

保証規定・保証書	裏表紙
----------	-----

はじめに

本製品の特徴 (アクアネット1002)

I. 多機能ホルダーユニット採用

「ハンディ・グリップ」利用や「固定式マジックアーム」利用と交換が容易

- ハンディタイプグリップでは伸縮・三脚機能をもち、さらには可動式アーム(最大90°)で“固定垂直方向噴霧”を実現

II. 簡単操作

男女差・習熟度差を問わずに利用可能

- 開閉コックをひねるだけの操作で、定量固定噴霧を実現(開閉コックをOffにするとコンプレッサーは自動的に停止)
- 液剤ボトルの交換も簡単!

III. 超・微粒子射出噴霧

液体を7 μ (ミクロン)以下の超・微粒子で噴霧することが可能

- 噴出された液体は超・微粒子同士が反発しあうことで、均等密度で空間に拡散分布

★独立行政法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA)の技術をライセンス使用したノズルを採用(プレフィルマー式エアブラスト微粒化ノズル)

IV. 目詰まりしにくい

流路径と射出口が大きい

- 目詰まりが起こりにくい構造、かつメンテナンスが容易

V. 高性能小型コンプレッサーを使用

持ち運びが容易な小型タイプ

- 使用困難箇所での利用が可能(例.屋根裏・縁の下・無人噴霧等)

VI. 省エネ仕様-超・低圧&低騒音噴霧

高圧ポンプ・大型コンプレッサーが不要

- 低圧力・低空気吐出量で十分機能(右記仕様より機能→圧力:0.2Mpa~, 空気吐出量:30m ℓ /min)
- 噴霧能力は、約50 ℓ /2分間で27m³(3x3x3m)空間に均一な微細粒子吐出が可能

安全上の注意（必ず守って安全にご利用にお役立てください）

人への危害、財産の損害を防止するために、必ず守っていただくことをご案内しています。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しました。



警告

「死亡や重症を負うおそれがある内容」です。



注意

「損害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

守っていただく内容を下図記号で説明しています。



警告

厳守

お手入れのときは必ず電源コード（コンプレッサー）をコンセントから抜く。

必ず交流100Vの環境で使用する。
延長コード・タコ足配線はしない。

他電圧で使用や配線手直しをすると感電・発火の恐れがあります。

液剤噴霧以外の目的に使用しない。

電源コード類にほこりが付着しないよう定期的に掃除する。
湿気等で絶縁不良になり、火災のおそれがあります。

水濡禁止

濡れた手で電源コード類を抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

コンプレッサー（電源コード含）を水に接触させたり、水洗いしない。
感電・ショートのおそれがあります。

分解禁止

製品を廃棄するとき以外は絶対分解しない。

火災・感電・怪我の原因になります。修理の場合には御買い上げの販売店・または中島産業㈱までご相談ください。



警告

禁止

乳幼児・児童の手の届くところでの使用をさける。
誤使用などによる事故やトラブルのおそれがあります。

コンプレッサーで圧縮した空気を呼吸用や
人体に直接摂取しない。

コンプレッサーの隙間や、放熱穴等に金属を差し込んだり、
ふさいだりしない。
感電・ショートのおそれがあります。

運転中や運転直後は本体やエアホース接続部が高温になる
ため取り扱いに注意する。
やけどのおそれがあります。

高所にコンプレッサーを含む本システムを設置する場合には、
しっかりと固定する。
落下により怪我を招くおそれがあります。

不安定な場所に設置しない。
落下により怪我を招くおそれがあります。



注意

厳守

ご使用时以外は電源コードをコンセントからぬく。
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

禁止

使用の際、裾や袖の長い衣服や、貴金属等の
装飾品は着用しない。
モーターに巻き込まれるおそれがあります。

各部の名称と製品仕様

はじめてのご使用前に、各部品がそろっているか、数量等を必ずご確認ください。

★各部品の細かな仕様をご紹介します



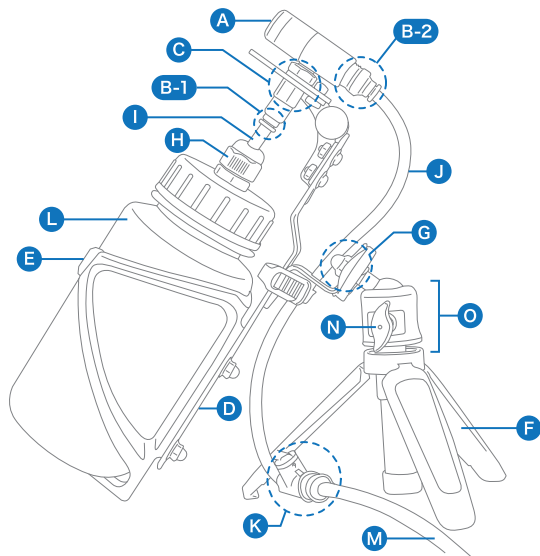
システム本体・付属品名称

(本体を含めて①-⑪の付属品をご用意しています)

システム本体 付属品写真	名称	数量	備考
①	一体型ノズル	1	
②	遮光容器(500ml)	2	防水チューブコネクタつき
③	ブレードホース	1	コンプレッサー着脱ジョイントつきチューブ(180cm)
④	ウレタンホース	1	L側ワンタッチバルブチューブ(240cm)
⑤	エアコンプレッサー	1	*株エアテックス APC-005Dモデル
⑥	アルミケース	1	製品一式保管用ケース(ショルダーベルトつき)
⑦	8/10レンチ	1	
⑧	ドライバー	1	±簡易差替可能
⑨	簡易キャップ(緑色)	2	汎用28mm径容器用(例:弊社JIANax500ml等対応可能)
⑩	交換用液剤チューブ(80cm長)	1	「一体型ノズル パーツ①」P6参照の代替品扱
⑪	マジックアーム	1	固定治具(大型容器や構造物にセット可能)

各部の名称と製品仕様

(前ページ「各部の名称と製品仕様」からの続き)



一体型ノズルパーツ名称

A	ノズル
B-1	ジョイント(液側)
B-2	ジョイント(エア側)
C	可動アーム
D	ステア
E	容器ホルダー
F	グリップ/三脚
G	アーム止め袋ナット(M5)
H	チューブ防水クランプ
I	チューブ(液側)
J	チューブ(エア側)
K	ワンタッチ開閉バルブ
L	遮光容器
M	ウレタンホース
N	角度固定ネジ
O	角度固定支持部

各付属品・パーツ製品仕様

各付属品・パーツ製品仕様

一体型ノズル(①)	液剤噴霧量	約30mℓ/min
遮光容器(②) 材質:PP	直径(口内径/本体外径)	φ45mm/φ77mm
	高さ(フタなし/フタつき)	158mm/161mm(防水チューブコネクタ除)
	容量	500mℓ・メモリ付き
ブレードホース(③)	外径/長さ	6mm/180cm
ウレタンホース(④)	外径/長さ	6mm/240cm
エアコンプレッサー(⑤) 用途:液剤噴霧 *使用条件:室内用15-30℃	電圧	100V(50Hz/60Hz共通)
	最高圧力	約0.55Mpa(約5.5kgf/cm ²)
	空気吐出量	約40ℓ/min(50Hz), 約42ℓ/min(60Hz)
	消費電力	125W
	騒音	約53dB
	エアタンク・圧縮方式	なし・ピストン式
	ホース接続サイズ	Sサイズ
	サイズ(mm):L(縦)×W(横)×H(高さ)	270×145×180
重量	5.4kg	
アルミケース(⑥)	サイズ(mm):L(縦)×W(横)×H(高さ)	365×230×250
	重量	2.0kg
システム一式	製品総重量(⑥を含む)	8.0kg
ジョイント-可動アーム (B-1 から C)	噴霧可変角度	最大90度 *注)

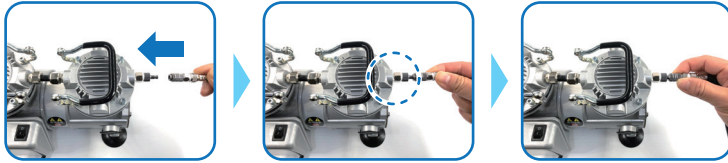
*注) 組み合わせる容器や利用する液剤の種類によっては圧力等の要因で液剤が漏れる可能性があります。使用にあたっては十分ご注意ください。

セットアップ方法

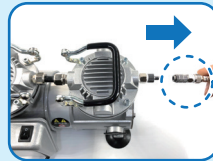
★噴霧システム全体をまず組み立ててみましょう

1.ホースの接続方法

- 1 エアコンプレッサー(付属品⑤)とブレードホース(付属品③)をつなぐ。接続部はワンタッチジョイントになっています。ジョイント部分(写真○部分)を合わせて軽く押し込みます。

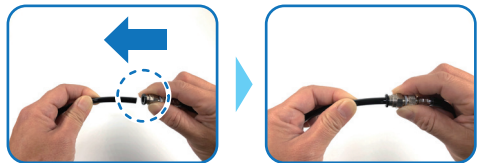


*外す時はブレードホース側のジョイントスライダー部分(写真○部分)を軽くひくとはずれます

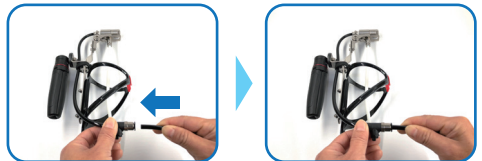


- 2 ブレードホース(付属品③)とウレタンホース(付属品④)をつなぐ。ブレードホース側にはワンタッチジョイントコネクタ(写真○部分)が付属されています。ワンタッチジョイント部分にウレタンホースをしっかりと奥まで差し込みます。

*ウレタンホースはご利用目的や環境によって使用しやすい長さにカットすることも可能です



- 3 ウレタンホース(付属品④)を一体型ノズル(付属品①)のワンタッチ開閉バルブ(一体型ノズルパーツ K)にしっかりと奥まで差し込みます。



液剤を入れた容器のセッティング 注意 ⚠ 噴霧する液剤をセッティング前に遮光容器(付属品②)に入れてください

- 4 まず遮光容器フタのチューブ防水クランプ(一体型ノズルパーツ H)を反時計回りにゆるめてチューブ(一体型ノズルパーツ I)が差し込みやすい状態にしておきます。



- 5 チューブ(液側)(一体型ノズルパーツ①)をチューブ防水クランプ(一体型ノズルパーツ④)に差し込み、遮光容器(付属品②)を容器ホルダー(一体型ノズルパーツ⑤)の下方方向からセットします。

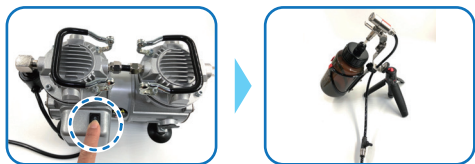


- 6 遮光容器フタのチューブ防水クランプ(一体型ノズルパーツ④)をしっかり時計回りに回してセット完了です。システム一式が使用可能状態になりました。



2.噴霧可能状態

- 1 「1.ホースの接続方法」手順のセットアップが完了したら、エアコンプレッサー(付属品⑤)のコンセントを電源(100V)に差し込みます。



- 2 エアコンプレッサーのON/OFFスイッチ(写真①部分)をONにします。

- 3 セッティング完了状態の一体型ノズルのワンタッチ開閉バルブ(一体型ノズルパーツ⑥)の開閉で噴霧が可能になります。

*「ワンタッチ開閉バルブ」
閉めた状態(OFF)・・・写真左
開けた状態(ON)・・・写真右



☆噴霧のパターンを選択可能

ここまでのセッティングで「ハンディ型噴霧(伸縮なしと伸縮あり)」と「固定型噴霧(三脚)」が利用できます。グリップ/三脚(一体型ノズルパーツ **F**)を閉じてポータブルに、または三脚を開いた状態で固定噴霧が可能になります。

*伸縮するには角度固定支持部(一体型ノズルパーツ **O**)を握って引き上げてください。
(伸縮しない形状に戻すには、上記の逆の手順でグリップ/三脚上部部分を握りながら押し下げてください)



「ハンディ型噴霧」
(伸縮なし)



「ハンディ型噴霧」
(伸縮あり)



「固定型噴霧」
(三脚)

☆噴霧の角度を変更可能 可動アームの動かし方

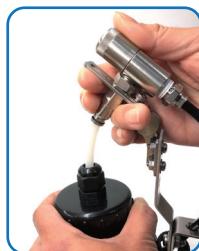
- 1 可動アーム(一体型ノズルパーツ **C**)は、トルク円のジョイント部分(写真 **○**)を支点に通常位置(出荷購入時状態)から最大90°可動させることが可能です。*注)

*注) 組み合わせる容器や利用する液剤の種類によっては圧力等の要因で液剤が漏れる可能性があります。使用にあたっては十分ご注意ください。



- 2 ノズル部の支持金具部分に中指と薬指をかけてノズルからジョイントの金属部分全体(チューブ部分含め)を引き上げながらトルク円ジョイント部分に角度(写真 **○** ←参照)をつけていきます。

*写真を参考の上、金属部分全体(写真 **○**)を引き上げながらゆっくり角度を変化させます



*弊社推奨角度...

グリップ/三脚を開いて垂直固定噴霧(写真A: 真上に向かって噴霧)する場合は通常位置より上部に45°~60°の角度にセットします。



【写真A】

3.利用を停止・終了する

注意 ⚠ 噴霧休止・停止状態はノズル噴出し口に対してワンタッチ開閉バルブ(一体型ノズルパーツ **K**)のバルブが垂直になっている状態を指します。

- 1 ワンタッチ開閉バルブ(一体型ノズルパーツ **K**)のバルブを“閉”位置(写真 **OFF**)にします。
- 2 エアコンプレッサー(附属品 **5**)のスイッチをオフにします。
- 3 ワンタッチ開閉バルブ(一体型ノズルパーツ **K**)をもう一度“開”位置(写真 **ON**)にひねることで、ノズルやチューブ内に残存している液剤を排出します。
- 4 最後に、ワンタッチ開閉バルブ(一体型ノズルパーツ **K**)を“閉”位置(写真 **OFF**)にすることで終了します。
*利用後は必ず液剤が不用意に排出されないように上記ワンタッチ開閉バルブ(一体型ノズルパーツ **K**)が“閉”位置になっていることを確認してから終了してください。



噴霧環境や条件にあわせた付属品の活用

設置場所や噴霧容量などにこだわらない利用が可能です

1.噴霧環境にあわせた固定噴霧

マジックアームを利用した噴霧方法

一体型ノズル(附属品 **1**)の“グリップ/三脚”(一体型ノズルパーツ **F** *出荷購入時装填済品)からマジックアーム(附属品 **11**)へ交換します。

- 1 8/10レンチ(附属品 **7**)を利用してアーム止め袋ナット(M5)(一体型ノズルパーツ **G**・写真 **○**)を外します。



- 2 マジックアーム(付属品 11)をアーム止め袋ナット(M5)(一体型ノズルパーツ G・写真 ㉔)で固定し、マジックアームのハンドルレバー部分(写真 ㉕)を利用したい形状を考慮しながらしっかりとしめます。



↑アーム形状を固定するネジ



↑例)窓枠等への設置

2.大型容器を利用した固定噴霧

ポリタンク等を利用した噴霧方法

利用したい容器形状や必要に応じて一体型ノズル(付属品 1)のチューブ(液側)(一体型ノズルパーツ 1)を交換用液剤チューブ(付属品 10 80cm長)に交換します。

a.ご購入時装着済チューブの外し方

一体型ノズルに取り付け済のチューブ(液側)(一体型ノズルパーツ 1)のジョイント部(液側)(一体型ノズルパーツ B-1)を上に取り上げながらチューブを引き抜きます。



b.交換用液剤チューブ(80cm)のとりつけ方

交換用液剤チューブ(付属品 10)をジョイント部(液側)(一体型ノズルパーツ B-1)にしっかりと押し込みます。スライド金具(写真 ㉖)が下がった状態でストッパーがかかりぬけません。



↑例)大型容器への取り付け

3.スプレーボトル容器製品を利用したハンディ噴霧

弊社ジアナックス500mℓ製品
(除菌消臭剤)を利用したセッティング

*注)弊社ジアナックス500mℓ製品のみ動作検証しておりますので他容器についてはこの限りではございません。

1 簡易キャップ(付属品⑨)を用意します。(*キャップ穴はチューブ(液側)と同口径6mmになります)

2 簡易キャップ(付属品⑨)だけを事前に一体型ノズル(付属品①)のチューブ(液側)(一体型ノズルパーツ①)に通しておきます。



3 スプレー部分をとりはずした500mℓ容器ボトル本体(下写真:○)をあとから差し込みます。

4 簡易キャップ(付属品⑨)と500mℓ容器ボトル本体のネジ口をしっかりとしめます。



4.さらにさまざまな使い方で噴霧の可能性が広がる 定時定量噴霧や湿度管理に応用可能

*コンセントタイマーを利用することであらかじめ決められた時間に定量を噴霧、湿度コントローラーを使用した湿度管理等、利用の可能性が広がります。

注)圧力など負荷のかかり方によってはアクアネットシステム全体が損傷する懸念があります。
ご心配な場合にはシステム設計前に弊社宛にご相談ください。

かたづけ・保管方法

使用後のお手入れについて

☆継続して同液剤を使用しない場合には、噴霧終了前に適当な容器に水をいれてノズルから約2~3分間連続噴霧することでノズル内を軽く掃除します。

1 「セットアップ方法(P8)」**2.噴霧可能状態手順****3**より逆の手順で各パーツ・付属品をとりはずしてください。

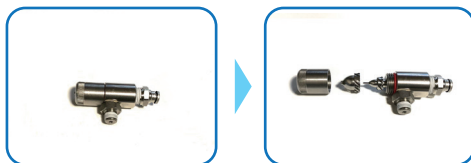
2 遮光容器(附属品**2**)は水道水でしっかりと洗い、十分乾燥させてからアルミケース(附属品**6**)に保管してください。

3 一体型ノズル(附属品**1**)のノズル、グリップ他(一体型ノズルパーツ**A**および**F**他)などに汚れが付着した場合には、水分を含ませた布などで汚れを拭き取った後、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。

*特に汚れが目立つ場合のみ、少量の中性洗剤を含ませた布などで汚れを拭き取り、水拭き、から拭きの手順で水分をしっかりとふきとってください。

4 エアコンプレッサー(附属品**5**)については付属しているメーカー取扱説明書をよく読んでお手入れ・保管ください。

*参考)ノズルそのものの分解について・・・下記分解写真に基づいたパーツ3点に分解したうえでのお手入れが可能です。特にノズル内のひどい汚れが懸念される場合にのみ下写真をご参考ください。



快適にご利用いただくために・・・長期間ご利用にならない場合には、各部品は微細な汚れ、菌類の付着を避けるためにもアルミケース(附属品**6**)に保管いただくことをおすすめします。

困ったときに

- その①** エアコンプレッサー(付属品⑤)から異常な音がする。
一体型ノズルからの噴霧量が定量でないなど。

無理に操作せず、いったん使用を中止し、接続状態をご確認ください。
改善されない場合はご購入された先または、製造販売元(下記)までご相談ください。

- その②** エアコンプレッサー(付属品⑤)のモーター音が急にしなくなりました。

連続して30分間以上使用していませんか?30分間以上使用するとモーターや過熱焼損防止装置が働き、モーターが一時停止することがあります。使用を停止し、モーター温度が十分下がってから再度動作を試してください。

- その③** (使用時の落下等により)遮光容器が壊れてしまいました。
付属品の購入はどうしたらいいですか

ご購入された先または、製造販売元(下記)までご相談ください。

- その④** 取扱説明書にはない、特殊な付属品をつけて使用してみたい。

本製品に装填されている部品以外の付属品を組み合わせたものについては噴霧システムとしての動作が保証しかねます。特殊用途等、通常利用と異なる場合には製造販売元までご相談ください。

本システム製品のお問い合わせ先は下記製造販売元になります

中島産業株式会社

〒232-0052 神奈川県横浜市南区井土ヶ谷中町14-13

Tel 045-315-7801 **Fax** 045-315-7802

※受付時間：土日祝祭日を除く 9:00~12:00 / 13:00~17:30

e-mail info@nax.co.jp

URL <https://www.naxdv.com/corporate/>